

中学歴史 江戸時代④

<input type="checkbox"/> (1) 綱吉は、儒学の中でも（ ）を奨励した。→ 湯島（江戸）に孔子をまつる聖堂を建てた。上下関係を重んじる学問で、幕府には都合がよい。	(1)
<input type="checkbox"/> (2) 第5代将軍徳川綱吉が出した極端な動物愛護令を何というか。 → とくに犬を大切にされたため「犬公方」と呼ばれた。	(2)
<input type="checkbox"/> (3) 幕府の財政難に対して、綱吉は貨幣の質を（ ）。 → 物価上昇を招く結果となる。	(3)
<input type="checkbox"/> (4) 儒学者の新井白石が行った政治を何というか。→ 第6代将軍徳川家宣、第7代将軍徳川家継に仕えた。幕府の財政立て直しにつとめた。	(4)
<input type="checkbox"/> (5) 新井白石は金・銀の海外流出を防ぐため、（ ）貿易を制限した。 → 生類憐みの令を廃止し、貨幣の質を元に戻した。	(5)
<input type="checkbox"/> (6) 第8代将軍徳川吉宗が行った改革を何というか。→ 吉宗は家康の政治を理想とした。倹約令を出して、質素・倹約をすすめた。	(6)
<input type="checkbox"/> (7) 吉宗が行った、米を納める代わりに参勤交代での江戸の滞在期間を短縮する制度を何というか。→ 滞在期間を1年から半年に短縮。	(7)
<input type="checkbox"/> (8) 吉宗は、幕府の収入【年貢米】を増やすため（ ）を奨励した。 → 収穫量の増加により年貢が増えることを狙う。	(8)
<input type="checkbox"/> (9) 吉宗が制定した、裁判の基準となる法律を何というか。	(9)
<input type="checkbox"/> (10) 吉宗が庶民の意見を聞くために設置したものは何か。→ 投書により、小石川養生所が設けられ、貧しい人も医療が受けられるようになった。	(10)
<input type="checkbox"/> (11) 老中の田沼意次は、商工業者に（ ）を奨励した。→ 営業独占の特権を与える代わりに税を納めさせた。わいろが横行し政治が混乱した。	(11)
<input type="checkbox"/> (12) 田沼意次は長崎貿易で銅や（ ）の輸出を奨励した。 → アワビなどの干した海産物。金・銀の輸入を行い、貿易拡大に努めた。	(12)
<input type="checkbox"/> (13) 田沼意次は、（ ）や手賀沼【千葉県】の干拓を行った。 → 蝦夷地【北海道】の開拓も計画した。	(13)
<input type="checkbox"/> (14) 田沼意次が失脚する原因ともなった災害を何というか。 → 各地で百姓一揆や打ちこわしが発生した。	(14)
<input type="checkbox"/> (15) 老中松平定信が行った改革を何というか。 → 白河藩（福島県）の出身。	(15)
<input type="checkbox"/> (16) 松平定信は、（ ）に出稼ぎに来ていた農民を村に帰させた。 → 商品作物の栽培を制限し、米などの生産を奨励。	(16)
<input type="checkbox"/> (17) 松平定信は凶作やききんに備えて米を蓄えさせた。この制度を何というか。→ 各地に倉（倉庫）をつくらせた。	(17)
<input type="checkbox"/> (18) 松平定信は旗本・御家人を救済するため棄捐令を出し、（ ）からの借金を帳消しにした。	(18)

<input type="checkbox"/> (19) 松平定信は湯島に（ ）をつくり朱子学を学ばせた。 → そこでは朱子学以外の講義を禁止した。【寛政異学の禁】	(19)
<input type="checkbox"/> (20) 『白河の 清きに魚の すみかねて もとの濁りの（ ）恋しき』の狂歌 の空欄に入る語句は何か。→ 「白河」は白河藩出身の松平定信を指す。	(20)